

(19) 本 国 特 许 庁 (J P)

(20) 実用新案登録公開

(21) 公開実用新案公報 (U) 昭60-159854

(22) Int.Cl.⁴F 02 F 7/00
1/10

識別記号

庁内整理番号

7616-3G
7616-3G

(23) 公開 昭和60年(1985)10月24日

審査請求 未請求 (全3頁)

(24) 考案の名称 シリンダプロック構造

(25) 実願 昭59-46814

(26) 出願 昭59(1984)4月2日

(27) 考案者 下川 行夫 豊田市トヨタ町1番地 トヨタ自動車株式会社内

(28) 考案者 外薗 祐一 豊田市トヨタ町1番地 トヨタ自動車株式会社内

(29) 出願人 トヨタ自動車株式会社 豊田市トヨタ町1番地

(30) 代理人 弁理士 田淵 經雄

(31) 実用新案登録請求の範囲

ウォータージャケット外壁をシリンダプロック本体とは別体の薄板から構成し、該ウォータージャケット外壁を弾性体を介して支持したエンジンにおいて、前記弾性体をバックアップ部材を介してシール面に押圧するとともに、該バックアップ部材と前記ウォータージャケット外壁との間に隙間を設けて該隙間に液状シール剤を挿入したことを特徴とするシリンダプロック構造。

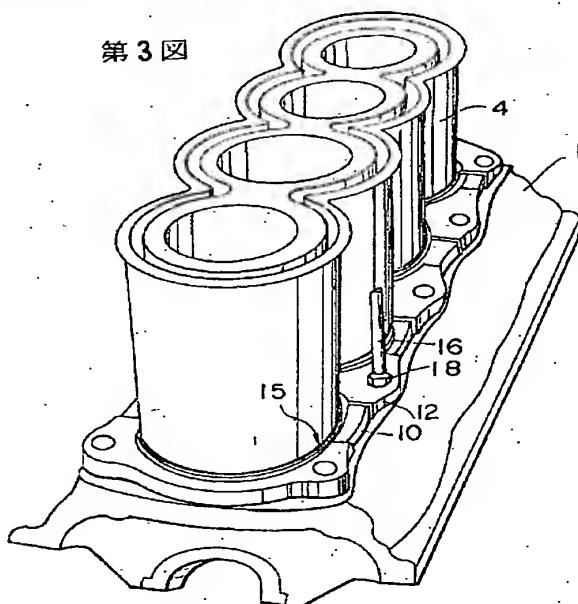
図面の簡単な説明

第1図は本考案の一実施例に係るシリンダグロ

ック構造の分解斜視図、第2図は第1図の装置のウォータージャケット外壁廻りの拡大縦断面図、第3図はウォータージャケット外壁下部まわりの斜視図、である。

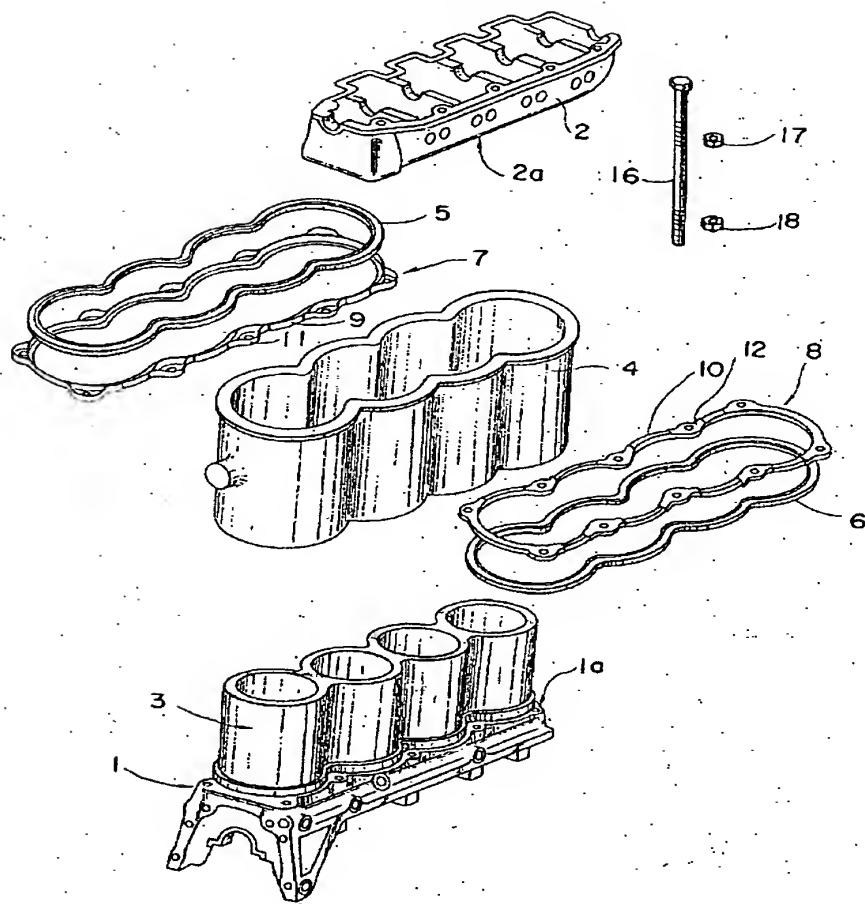
1…シリンダプロック本体、1a, 2a…シール面、2…シリンダヘッド、3…シリンダボア外壁、4…ウォータージャケット外壁、5, 6…弾性体、7, 8…バックアップ部材、13, 14…隙間、15…液状シール剤。

第3図



実開 昭60-109854(2)

第1図



第2図

